

介護と介護事業の両輪から、その人らしい暮らしと人生を応援する！
「学び」「共感」「モチベーション」をもたらす研修シリーズ

天晴れ介護サービス総合教育研究所

10周年記念企画FINAL！6週連続！6分野横断セミナー

介護事業所の法定研修&人材育成

介護と介護事業の両輪から、
その人らしい暮らしと人生を応援する！



天晴れ介護サービス総合教育研究所 株式会社
代表取締役 榊原 宏昌

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

1

プロフィール

- ◎昭和52年、愛知県生まれ 介護福祉士、介護支援専門員
- ◎京都大学経済学部卒業後、平成12年、特別養護老人ホームに介護職として勤務
- ◎社会福祉法人、医療法人にて、生活相談員、グループホーム、居宅ケアマネジャー、有料老人ホーム、小規模多機能等の管理者、新規開設、法人本部の実務に携わる
- ◎15年間の現場経験を経て、平成27年4月「介護現場をよくする研究・活動」を目的に独立
- ◎著書、雑誌連載多数。講演、コンサルティングは年間400回を超える
- ◎ブログ、facebook、毎朝5:55のライブ配信など毎日更新中
- ◎YouTubeや動画ライブラリーでは500本以上の動画を配信
- ◎介護と介護事業を守り、よくする！「事業経営&教育インフラ」リーダーズ・プログラム（年会費制）主催
- ◎4児の父、趣味はクラシック音楽、温泉&サウナ、神社仏閣巡り
- ◎天晴れ介護サービス総合教育研究所 <https://www.appare-kaigo.com/> 「天晴れ介護」で検索



- 日本福祉大学 社会福祉総合研修センター 兼任講師
- 全国有料老人ホーム協会 研修委員 ■稲沢市 地域包括支援センター運営協議会委員
- 7つの習慣®実践会 認定ファシリテーター
- 出版実績：中央法規出版、日総研出版、ナツメ社、その他10冊以上
- 平成20年第21回G Eヘルスケア・エッセイ大賞にてアーリー・ヘルス賞を受賞
- 榊原宏昌メールアドレス sakakibara1024@gmail.com

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

2

介護と介護事業の両輪から その人らしい暮らしと人生を応援する



- facebook、ブログ、YouTubeライブ等を毎日更新、情報発信
- メルマガ（日刊:介護の名言、週刊:介護現場をよくする研究&活動通信）
- 公式LINEでも毎日情報発信をしております
- 以上の情報はHP（「天晴れ介護」で検索）より、特典たくさんあります！



3

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

天晴れ介護サービスの ミッション・ビジョン・バリュー（MVV）

■ ミッション（使命）

- ◎ 介護と介護事業の両輪から
その人らしい暮らしと人生を応援する
- ◎ 「介護はいい仕事だな」と思える専門職を
「介護事業はいい事業だな」と思える経営者を
将来にわたり1人でも多くする

■ ビジョン（理想の未来）

- ◎ ケアする人がケアされる循環が当たり前の世界
- ◎ 人同士がお互いに学びあい、気持ちよく支えあう世界
- ◎ 誰もが「いい人生だなあ」と思える世界
- ◎ 2065年、天晴れ介護サービス50周年（約90歳）には
みんな元気&笑顔で、超高齢社会のピークを乗り切る

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

4

天晴れ介護サービスの ミッション・ビジョン・バリュー (MVV)

■バリュー（提供する価値）

- ◎介護領域のリーダー&パートナーとして、国内外から必要とされる存在になる
(そうだ、天晴れさんに聞いてみよう！)
- ◎ケアする人がケアされる循環型社会
人が力を発揮して成果を上げる組織や仕組みを作るための知恵を体系化&インフラ化し、自らも実践・率先垂範する
(困ったら天晴れさんを見てみよう！)
- ◎介護と介護事業のプロと言える法人・人材を将来に渡って輩出する
(天晴れだからこそできる仕事！)

「天晴れ」の由来 



5

著書・雑誌連載



6

Amazonランキング4部門1位！

おかげさまで！

amazon ランキング

4部門
1位

介護サービス経営者のための
「ケアする人がケアされる！
「組織と仕組み作り」編

ケアする人がケアされる！
「組織と仕組み作り」編

年間400回超の
コンサルティングから見えた
人が力を発揮して成果を上げる！
7つのポイント

Amazon kindleにて
好評発売中です！

お求めは
こちらから

「出版記念講演会」も好評開催中！

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

7

6週連続！「6分野横断セミナー」

■2月21日（土）19:30～20:30

第1弾「介護事業所の新人研修&定着」

■2月27日（金）19:30～20:30

第2弾「介護事業所の法定研修&人材育成」

■3月5日（木）19:30～20:30

第3弾「介護事業所の管理者・リーダー研修」

※全て無料です！要申込

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

8

6週連続！「6分野横断セミナー」

■3月12日（木）19:30～20:30

第4弾「介護事業の中核を担う！経営人財の養成」

■3月19日（木）19:30～20:30

第5弾「介護事業所の稼働率upの具体策」

■3月27日（金）19:30～20:30

第6弾「介護事業所の人材確保・育成・定着」

※全て無料です！要申込

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

9

6週連続！「6分野横断セミナー」



<https://www.appare-kaigo.jp/I7707938734914>

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

10

介護と介護事業の両輪から、その人らしい暮らしと人生を応援する！
「学び」「共感」「モチベーション」をもたらす研修シリーズ

天晴れ介護サービス総合教育研究所

10周年記念企画FINAL！6週連続！6分野横断セミナー

介護事業所の法定研修&人材育成

介護と介護事業の両輪から、
その人らしい暮らしと人生を応援する！



天晴れ介護サービス総合教育研究所 株式会社
代表取締役 榊原 宏昌

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

11

天晴れ介護サービス10周年記念FINAL！

第2弾「介護事業所の法定研修&人材育成」

- ・ 職員教育の全体像
- ・ 法定研修+αの年間計画
- ・ 動画研修の活用法
- ・ 面談、会議、研修の仕組みづくり

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

12

スライド資料の 入手方法

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

13

天晴れ介護サービス10周年記念FINAL!

第2弾「介護事業所の法定研修&人材育成」

- ・ 職員教育の全体像
- ・ 法定研修+ α の年間計画
- ・ 動画研修の活用法
- ・ 面談、会議、研修の仕組みづくり

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

14

4つの成果を出すための体制と仕組み



Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

15

研修の目的と目標

■目的と内容

(専門性)	(社会人・組織人)
知識	知識
技術	技術
態度	態度

■目標設定

知識	分かる	伝える	問題解決
技術	できる	身につく(自然)	正確に素早く
態度	理解	行動	習慣(いつでも)

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

16

等級・キャリアパス・教育体系

〇〇会 等級・キャリアパスと教育体系（2023年6月作成） ※上位者は下位の内容は履修・習得しているものとする

等級	キャリアパスにおける階層	経歴年数 (目安)	職責・資格	職位	対応する研修	研修等の詳細			
						専門過程 (介護職)	共通過程 (社人)	OJT・訓練等	各専門職 (看護、リハ、相談等)
10等級	—	10年～ 経歴	法人全体のマネジメント 事業所間の連携 対外的な業務	部長	・人材確保・育成・定着コース（半年） ・介護現場をよくする21のテーマより「法人経営（7テーマ）」 ・事業経営実践塾	・決算書の読み方 ・事業計画の立案と実施	・直属上司による毎月の面談 ・部下/ノートを活用した指導 ・選考等による異動 ・異動による学習 ・一定期間、上司の補佐として学習 ・外部研修	【看護】 ・適切なケアマネジメント手法（疾患別ケア） ・資料MSによる看護セミナー	
9等級	—	—	—	施設長 エリアM 次長	—	—	—	【リハ・機能訓練】 ・適切なケアマネジメント手法（疾患別ケア）	
8等級	レベル5	5年～ 管理	事業所全体の運営	所長 副施設長 課長	・管理職養成コース（半年） ・専業主婦・サービス改善コース（半年） ・赤本等遠読セミナー（該当サービス別） ・サービス種別ごとの適正運営セミナー ・マンスリー・ジャーナル	・制度改正、報酬決定 ・運営指導対策 ・BOPセミナー ・カスタマー・ハラスメント対策 ・説明力向上講座 ・毎月のグループコンサルティング	・直属上司による毎月の面談 ・部下/ノートを活用した指導 ・選考等による異動 ・異動による学習 ・一定期間、上司の補佐として学習 ・外部研修	【ケアマネジャー・相談員】 ・ケアマネジャー・相談援助職養成コース（半年） ・異動スキル向上講座（半年） ・ケアマネジャーのための業務の質の向上と省力化（アセスメント/ニーズ・目標/プランニング/モニタリング/記録/伝達） ・説明力向上講座 ・適切なケアマネジメント手法（疾患別ケア）	
7等級	—	—	—	副所長 フロア長	—	—	—	—	
6等級	レベル4	3年～5年 上級	介護福祉士 部下に対する指導・指示 チームマネジメント	主任 係長	・管理職養成講座（総論/6領域/コミュニケーション/実践・発展） ・業務の標準化・個別化・指導とバリエーション/虐待・身体拘束防止） ・介護現場をよくする21のテーマより「事業所運営（7テーマ）」	・職員指導マニュアル ・工藤さんの「指導者向けコンテンツ」 ・話し方、伝え方のスキル ・モチベーションアップ ・リスクマネジメント ・クレーム対応 ・継続的な学習の重要性 ・毎月のグループコンサルティング	・直属上司による毎月の面談 ・異動による学習 ・外部研修	【栄養】	
5等級	—	—	—	副主任	—	—	—	—	
4等級	レベル3	1年～3年 中級	実務研修・基礎研修修了 利用者との信頼関係を築く OJT等で基本的なことを教えることができる	リーダー (1日)	・法定研修（虐待・身体拘束/接遇・マナー/認知症ケア/自立支援） ・リスクマネジメント/倫理・法令遵守/個人情報、プライバシー保護/医療連携、緊急時対応/ターミナルケア・看護/家族支援・音情/感染症対応、災害対策） ・介護職向けセミナー ・適切なケアマネジメント手法（疾患別ケア）	・リーダー（日）研修	・直属上司による毎月の面談 ・異動による学習 ・外部研修	【事務】	
3等級	—	—	—	メンター OJT担当	・現任研修	・メンター研修	・直属上司による毎月の面談 ・異動による学習 ・外部研修	—	
2等級	レベル2	6か月～1年 初級	初任者研修 一定の範囲で利用者の状態を把握、決められた手順で介護ができる	一般	・記録の具体策 ・介護現場をよくする21のテーマより「個別ケア（7テーマ）」 ・新人職員受け入れ研修	・工藤さんの「コミュニケーションとストレスケア」	—	—	
1等級	レベル1	～6か月	初任者研修 在宅・施設で働く上で必要な基本的な知識・技術習得	新人	・法人の理念、組織の理解 ・介護の基本（0H） ・介護技術マニュアル（3H） ・不適切ケアチェックリスト ・各種業務マニュアル	・働く姿勢マニュアル ・社人入としての基礎知識講座	・1か月程度のOJT ・OJT責任者による10日ごとの面談	—	

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

●●●グループの研修について

- グループとしてはこれまでも研修には力を入れてきたことと思います（研修を担当する課がある法人はなかなかないものです）。
- 資格取得であったり、最先端で高度な研修については一生懸命実施されてきたことと思います。ですが、最近、出張中に思ったのは、これは「新幹線」だ、ということでした。
- 「新幹線」は相当程度整備されているものの、全住民に行き渡る「在来線」が乏しかったのではないかとイメージです。
- 全職員に基礎として行き渡る（法人から見たら、行き届ける）研修体系・体制が、教育体制の基盤として必要だと考えます。
- 1人1人の職員（特に一般職員）から見た場合、例えば入社して2～3年、一度も研修を受けていない、などといったことが発生しているようです。

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

●●●グループの研修について

- ・これらは、こうした基礎研修の企画・実施が、各施設・事業所任せになっていることも要因だと考えます。
- ・これは、●●●グループの「サービスの品質をどうしたいのか？」という経営方針にも関わる内容です。
- ・今回はまず、介護保険事業所の職員を対象に対策を考えます。

天晴れ介護サービス10周年記念FINAL!

第2弾「介護事業所の法定研修&人材育成」

- ・ 職員教育の全体像
- ・ 法定研修 + α の年間計画
- ・ 動画研修の活用法
- ・ 面談、会議、研修の仕組みづくり

テーマ（課題）について

- 運営基準、各種加算
- 介護サービス情報の公表
- 法人、管理職側から見たニーズ
※理念→マニュアル（行動・考え方）→研修→OJT→評価
※やってほしいこと、やってほしくないことを明確にして
周知徹底
- 現場から見たニーズ

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

21

年間研修計画

	管理職	現任	新人
4月	面談技術	接遇	毎月開催
5月	会議	認知症ケア	毎月開催
6月	新人教育	個人情報	毎月開催
7月	ハラスメント	緊急時対応	毎月開催
8月	虐待防止	感染症対応	毎月開催
9月	情報共有	事故防止	毎月開催

※ただし、動画視聴だけでなく
質疑やグループワーク、面談なども行うとよい

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

22

テーマ（課題）について

業務領域	業務項目
環境面	5S、安全性、生活感、自立支援 など
接遇面	挨拶、言葉遣い、身なり、表情・態度 など
基本的な介護	食事、入浴、排泄、健康管理、リスクマネジメント など
楽しみ・喜び	趣味、役割、交流、個別ケア など
家族・地域	家族との情報共有・連携、地域交流・連携 など
事業所維持	法令遵守、稼働、災害対策、人材の定着 など
チームワーク	情報共有、面談、会議 など
その他	

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

23

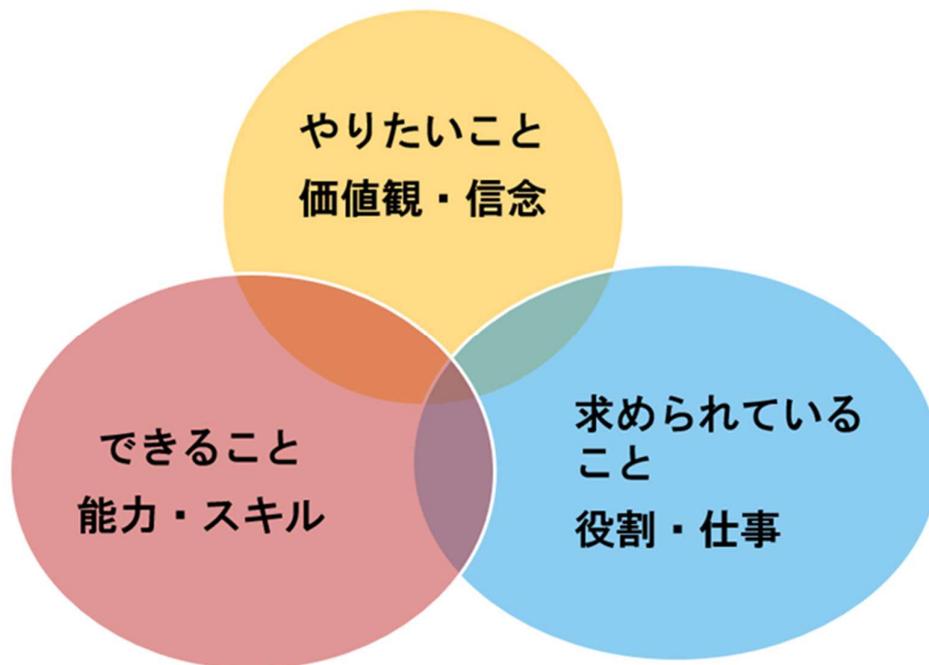
期待する内容（規程・マニュアル）

20180925更新 担当（ ）							
大項目		中項目		小項目			
				入浴ケア			
目的・達成基準							
標準時間							
用具等							
説明 見学	本人 実施	先輩 確認	手順	理解、実施内容	留意点	コツ	理由
入浴前							
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	■バイタルサインの測定や利用者へのヒアリング等による体調、意向確認を行い、入浴の可否について確認			
2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	■バイタルサインや医療職の指示、既往歴などに基づいて、利用者の状態に応じた入浴方法が選択	洗髪をするかどうか確認が必要な利用者もいます。		
3	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	トイレの確認			
4	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	入浴用具と入浴後の用意（入浴後に着る衣類、オムツ、洗身タオル、バスタオルなど）	入浴中の準備は目を離すことなり危険！事前準備が命。衣類やタオルに破れやゴムの緩みはないかも確認		
5	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	■体調や気候に配慮しながら、利用者の好みの洋服を選んでもらう	「どの服がよいですか？」「AとB、どちらがよいですか？」		
6	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	脱衣室、浴室の準備。24度程度が適当。お湯の温度も確認すること。	事前にシャワーを流しておくで蒸気であたたまる。浴室の窓が開まっているかも確認		
7	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	手すりや床の石鹸が残っていないか、前の利用者の汚れが残っていないか確認	他人の汚れは気になるものです		
8	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	滑り止めマットがきちんと設置してあるか	しっかりおさえないと逆に危険！利用者にとって必要な用具がセッティングしてあるかも確認。シャワーヘッドは壁側に向けておく		

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

24

「仕事」「業務」について



Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

25

研修制度・スキルアップ支援等

研修制度

個人として、組織として、さまざまなスキルを身に付けることができます。

新人研修

- ・介護技術、接遇、認知症、記録、医療、救急について行います。
- ・6回コースで、いつ入社しても半年間で終了します。
- ・[]の職員として、身に付けるべき基本的な内容を習得していただきます。
- ・研修手当有

合同研修

- ・毎月1回、[]の職員全員を対象に行います。
- ・1か月のうちに同じ内容を4回行いますので、全職員が業務等の都合に合わせて受講できます。
- ・[]内の職員同士の交流の機会にもなっています。
- ・研修手当有

管理職研修

- ・毎月1回、役職者向けの研修を実施しています。
- ・管理職に必要な知識・技術を習得するための研修です。
- ・管理職同士の意見交換の場ともなっています。

介護塾

- ・毎月1回、「介護職向け」「ケアマネジャー向け」「管理職向け」でそれぞれ開催しています。
- ・自主参加の研修で、それぞれのスキルを磨いていただきます。
- ・外部講師による専門的な講義が受けられます。
- ・動画撮影も行っており、オンラインで何度も受講することができます。
- ・研修手当有

資格取得支援

- ・初任者研修については、希望休等を考慮することで、受講しやすい環境を整えています。
- ・介護福祉士、ケアマネジャーの資格取得支援について、自主参加の研修を行っています。
- ・資格を取得すると、資格手当が付きまます。

多職種協働の実践事例研究会

[]には、介護職員だけでなく、ケアマネジャー、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、栄養士、検査技師、インストラクター、事務職員など多数の専門職がいます。専門職能ごとの研修も行うことで、多職種協働のチームワークがより効果的に行えることを目指しています。また、グループ内だけではなく、の事業所との連携を図るた

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

26

天晴れ介護サービス10周年記念FINAL!

第2弾「介護事業所の法定研修&人材育成」

- ・ 職員教育の全体像
- ・ 法定研修+αの年間計画
- ・ 動画研修の活用法
- ・ 面談、会議、研修の仕組みづくり

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

27

動画研修の活用方法について

- ◎日曜日が休みのデイサービスについて、月1回研修+会議を行っている
 - パートさん含め7割程度の職員さんが参加
 - 出られなかった職員さんには、別途個別視聴の時間を設けている
 - ※管理者が「この時間はあなたは研修動画を見なさい」と指示している
- ◎会議の中に研修を取り入れている事例
 - 90分の会議のうち15分程度動画視聴+意見交換
 - 会議に出られなかった職員さんについては、個別視聴の時間を設ける
 - ※一般職についてはこれがなかなか難しい可能性がある
- ◎何回か同じ研修を放映して、受講してもらっている事例
 - 毎月2日研修の日を設け、午前、午後、夜と90分ずつ同じ動画を放映
 - 毎月6回チャンスがあるためシフトで調整してもらい、どこかに出てもらおう方式
 - この法人さんはこの方法で1年間で法定研修の全ての動画を見終えた

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

28

動画研修の活用方法について

- ◎面談、会議、研修を「業務」と捉えるようになっている
 - 時間がない、時間があったらやる、というものではない、ということ
 - これを各管理者が管理し、本部でもその管理状況を管理している

動画等の活用方法について

■動画視聴（業務として実施）

※まず、上の人が見て選定！

自分で時間作って見てきてもらう

※これは管理職限定か？ながらNG

業務として時間をとって見てもらう

※上司が指定する、分割可

集合（対面）で見てもらう

※研修、会議、委員会等

集合（オンライン）で見てもらう

※研修、会議、委員会等

■振り返り・補足・質疑・意見交換

※これもセットで行うと効果的

別の対面研修の機会にて

別のオンライン研修の機会にて

各種会議、委員会にて

直属上司との個別面談等にて

■動画視聴（自由参加）

自主勉強会（対面、オンライン）として実施する

※毎週土曜日に開催という法人も、手当ありの法人も、ただし評価には入れず

個人個人、好きに見てもらう ※これは業務ではない扱いになる

休憩室で流しておく ※日々、自然に入ってくる仕組みだが、どうか？

天晴れ介護サービス10周年記念FINAL!

第2弾「介護事業所の法定研修&人材育成」

- ・ 職員教育の全体像
- ・ 法定研修+αの年間計画
- ・ 動画研修の活用法
- ・ 面談、会議、研修の仕組みづくり

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

31

面談・会議・研修

■面談

- ・ 日常のコミュニケーションとともに、1回15分程度でもよいので、1人1人話を聞く機会を持つことの重要性
- ・ 日常のコミュニケーションは、どうしても指示命令・報連相だけになりがち
- ・ 意見交換、職員の背景を知るためには、日常とは別に時間をとることも必要
- ・ 上司が何かを伝える場、というよりは、職員から教えてもらう場
- ・ 部下からしたら、話を聞いてくれる、という安心感
- ・ 上司は面談の準備のためにも、部下を見るようになる、という効果もある

■会議

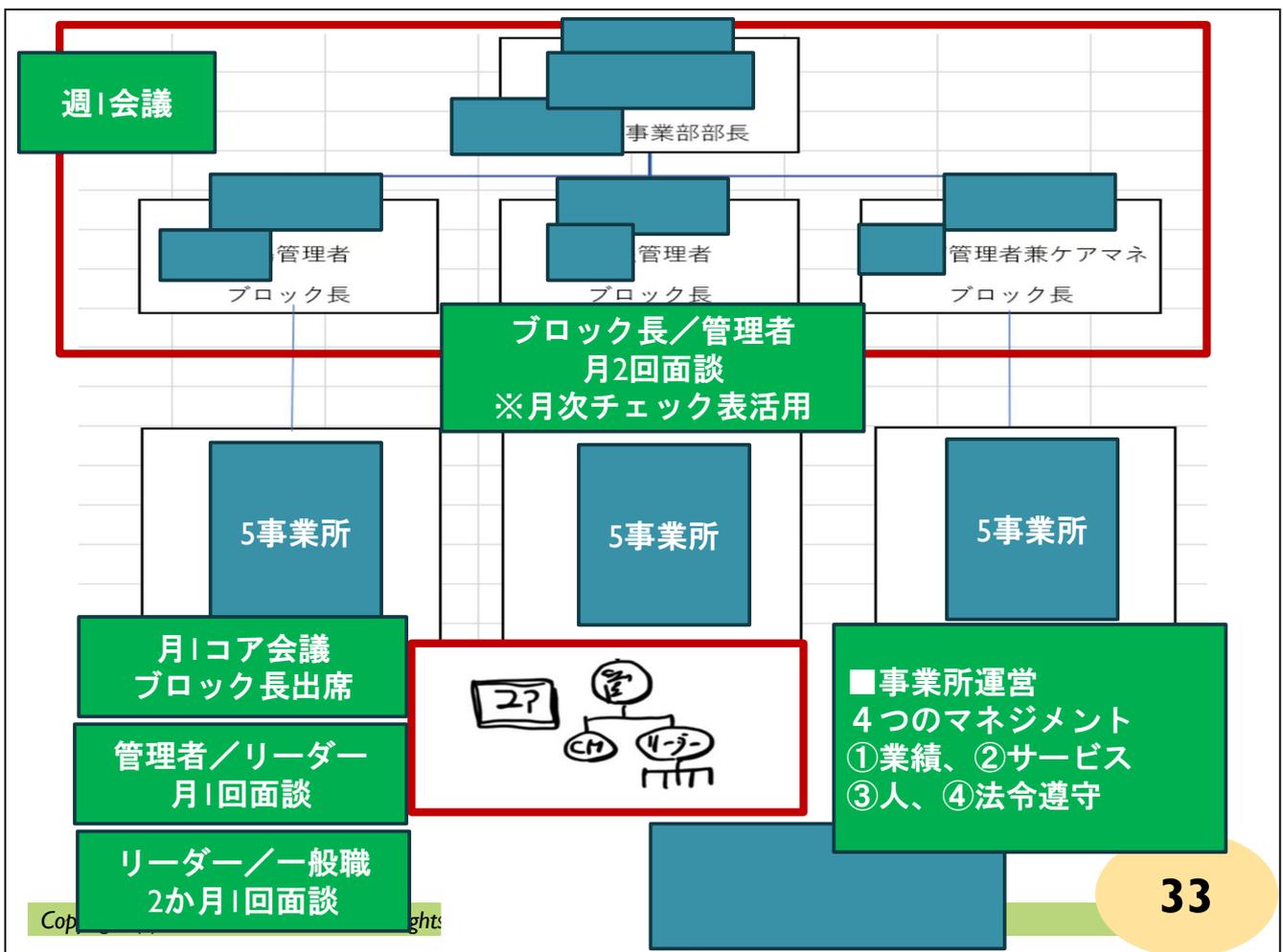
- ・ 情報共有、職員同士の意見交換、意思決定・問題解決の場
- ・ 面談だけではチームとしての結論を出すことはできない
- ・ 面談をやっていると、会議をやりながら職員1人1人の考えも読み取れる
- ・ 公の場として、意見を言う場があることの重要性
- ・ 出席を確保するための開催時間や手当等の工夫

■研修

- ・ 新しいことを知る、再確認する、日常業務を振り返る機会になる
- ・ オムツ交換、口腔ケア等のすぐに役立つ介護技術の研修など入れる
- ・ グループワーク等を通して、意見交換の場にもなる
- ・ 会議と同様、開催時間や手当等の工夫（義務と自由参加、動画の活用等も）

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

32



天晴れ介護サービス10周年記念FINAL!

第2弾「介護事業所の法定研修&人材育成」

- ・ 職員教育の全体像
- ・ 法定研修＋αの年間計画
- ・ 動画研修の活用法
- ・ 面談、会議、研修の仕組みづくり

6週連続！「6分野横断セミナー」

■3月5日（木）19:30～20:30

第3弾「介護事業所の管理者・リーダー研修」

- ・ 介護事業所の管理業務とは何か？
- ・ 管理者、リーダーに求められるものとは？
- ・ 管理者研修の年間計画
- ・ 指導、育成の具体策

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

35

6週連続！「6分野横断セミナー」

■2月21日（土）19:30～20:30

第1弾「介護事業所の新人研修&定着」

■2月27日（金）19:30～20:30

第2弾「介護事業所の法定研修&人材育成」

■3月5日（木）19:30～20:30

第3弾「介護事業所の管理者・リーダー研修」

※全て無料です！要申込

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

36

6週連続！「6分野横断セミナー」

■3月12日（木）19:30～20:30

第4弾「介護事業の中核を担う！経営人財の養成」

■3月19日（木）19:30～20:30

第5弾「介護事業所の稼働率upの具体策」

■3月27日（金）19:30～20:30

第6弾「介護事業所の人材確保・育成・定着」

※全て無料です！要申込

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

37

6週連続！「6分野横断セミナー」



<https://www.appare-kaigo.jp/I7707938734914>

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

38

6週連続！「6分野横断セミナー」 アーカイブ&資料（有料）



<https://appare.shop-pro.jp/?pid=190611350>

天晴れ介護サービス10周年記念FINAL！

第2弾「介護事業所の法定研修&人材育成」

- ・ 職員教育の全体像
- ・ 法定研修＋αの年間計画
- ・ 動画研修の活用法
- ・ 面談、会議、研修の仕組みづくり

介護と介護事業の両輪から、その人らしい暮らしと人生を応援する！
「学び」「共感」「モチベーション」をもたらす研修シリーズ

天晴れ介護サービス10周年記念企画FINAL！

天晴れ介護式！ クラウドファンディング

介護と介護事業の両輪から、
その人らしい暮らしと人生を応援する！



天晴れ介護サービス総合教育研究所 株式会社
代表取締役 榊原 宏昌

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

41

天晴れ介護式クラウドファンディング

天晴れ介護サービスの
ミッションや活動について

賛同して下さる方、もっと言えば
一緒に活動してくれる方を
募る活動です

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

42

天晴れ介護サービスの ミッション・ビジョン・バリュー (MVV)

■ ミッション (使命)

- ◎ 介護と介護事業の両輪から
その人らしい暮らしと人生を応援する
- ◎ 「介護はいい仕事だな」と思える専門職を
「介護事業はいい事業だな」と思える経営者を
将来にわたり1人でも多くする

■ ビジョン (理想の未来)

- ◎ ケアする人がケアされる循環が当たり前の世界
- ◎ 人同士がお互いに学びあい、気持ちよく支えあう世界
- ◎ 誰もが「いい人生だなあ」と思える世界
- ◎ **2065年**、天晴れ介護サービス**50周年** (約**90歳**) には
みんな元気&笑顔で、超高齢社会のピークを乗り越える

天晴れ介護サービスの ミッション・ビジョン・バリュー (MVV)

■ バリュー (提供する価値)

- ◎ 介護領域のリーダー&パートナーとして、
国内外から必要とされる存在になる
(そうだ、天晴れさんに聞いてみよう！)
- ◎ ケアする人がケアされる循環型社会
人が力を発揮して成果を上げる組織や仕組みを作るための
知恵を体系化&インフラ化し、自らも実践・率先垂範する
(困ったら天晴れさんを見てみよう！)
- ◎ 介護と介護事業のプロと言える法人・人材を
将来に渡って輩出する
(天晴れだからこそできる仕事！)

「天晴れ」の由来   



天晴れ介護サービスの
ミッション・ビジョン・バリュー (MVV)
AIによる解説音声



<https://drive.google.com/file/d/1oWsfINozBWZi6O7X3zYUKXGOMX7Nz6xZ/view>

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

45

天晴れ介護式クラウドファンディング

天晴れ介護サービス総合教育研究所
創立10周年記念企画FINAL!

「ケアする人がケアされる循環」を、
当たり前にするために

天晴れ介護サービスから始まる
2065年、そしてその先へ向けた第二創業プロジェクト

© NotebookLM

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

46

天晴れ介護式クラウドファンディング

- 目標金額は決めません
実績の金額（今●●円です！）も公表しません
- 天晴れのミッションや活動について
賛同して下さる方、一緒に活動してくれる人を
募る活動となります
- (正直に言います)
活動費を募る企画でもあります

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

47

天晴れ介護式クラウドファンディング

- Aコース（エール：応援）
- Bコース（ビデオ：動画&研修）
- Cコース（コンサルティング）

本日（2月26日）時点で
すみません……準備中ですm()m

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

48

天晴れ介護式クラウドファンディング

■6分野横断セミナー「アーカイブ動画&資料」

<https://appare.shop-pro.jp/?pid=190611350>

■介護職員のための社会人としての基礎知識講座

<https://appare-kaigo-infra.com/210703-19/>

■新人研修&法定研修シリーズ（サブスクサービス）

<https://sub.appare-kaigo-infra.com/p/vXfrXf60owhe>

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

49

介護と介護事業を守り、よくする！法定研修にとどまらない介護職の基礎研修

天晴れ介護サービス式 法定研修シリーズ

こんな悩み、
ありませんでしょうか？



「研修をやっても、職員のモチベーションが上がらない……」
「準備が大変な割に効果がない、効果が感じられない……」
「実は、そもそも実施できていない……」

法定研修シリーズ【動画+資料+テスト】全35コマ（計18時間/1コマ約30分）

▷「虐待・不適切ケア防止」前編 中編 後編

虐待の現状と定義/虐待と不適切ケア/不適切ケアが生む悪循環/不適切な言葉遣いとは/不適切ケア防止年間計画/運営指導マニュアルより/事例① あだ名、タメ口/事例② 無理矢理入浴介助/事例③ トイレの扉を開けたまま介助/介護保険法より/尊厳とは何か?/介護(対人援助)の仕事とは/感情労働とは何か?/ケアする人のケア/虐待を発見したら

▷「身体拘束防止」前編 中編 後編

身体拘束とは何か/身体拘束をする理由とは/身体拘束はなぜ行ってはいけないか?/身体拘束をすることの悪循環/必要とされる記録について/イスからのずり落ちについて/プロとしての対応とは?/身体拘束廃止委員会年間予定/見守りセンサーについて/リスクマネジメントについて/認知症の専門的ケア 6つの方法/ケアマネジメントのプロセス/生活歴・生活習慣の把握と活用

▷「自立支援・介護予防」

介護保険法より/ADLについて/自立支援とは?/自立とは?/科学的介護/基本チェックリストから学ぶ/リハビリ・機能訓練・栄養・口腔/認知症予防について/基本チェックリストから学ぶ

▷「リスクマネジメント」

過失について/事故報告書について/事故の分析(転倒)/原因を深掘りする/ヒヤリハット報告の重要性/予測と準備/利用のしおりの作成/

▷「医療連携」

医療知識について/高齢者の病気の特徴/観察の重要性/バイタルサインの測定と注意点/病気ごとの観察ポイント/服薬介助について

▷「緊急時対応」

緊急時対応/報告と緊急性の目安/救急車の要請/予測と準備

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

50

◎「**「接遇・マナー」前編 中編 後編**

接遇・マナーとは何か?/不適切ケアとは?/不適切な言葉遣い/信頼を得るために/挨拶/言葉遣い/身なり/表情・態度/ご自宅訪問時/敬語について/報告・連絡・相談/聞き方について/お詫びする時/信頼を得るために/感情労働とは何か?/敬語について/報連相のポイント/成果の上がるチームのコミュニケーションとは/会議編/面談編/研修編/

◎「**「認知症ケアの基礎知識」前編 中編 後編**

認知症の基礎知識/認知症の診断基準(DSM-Vより)/認知症の症状とは?/早期発見の目安/認知症の原因とは?/中核症状(記憶障害・見当識障害・判断力障害・実行機能障害)/実際の利用者さんを思い浮かべてみる/中核症状(失行・失認・失語)/中核症状とBPSDの関係/家族介護者への調査報告より/不適切ケアが生む悪循環/早期発見と介護サービスの意義

◎「**「認知症ケアのアセスメント、疾患別ケア」前編 中編 後編**

認知症の専門的ケア 6つの方法/① 中核症状へのケア/② 適度な活動や運動/③ 体調・リスク管理/④ 会話の機会を持つ/⑤ 趣味や楽しみの活動/⑥ 役割・日課を持つ/アルツハイマー型認知症の症状とケア/血管性認知症の症状とケア/レビー小体型認知症の症状とケア/前頭側頭型認知症の症状とケア/認知症ケア 8つのアセスメント/

◎「**「認知症ケアBPSD編(拒否、リスクについて)」前編 中編 後編**

中核症状とBPSDの関係/拒否という言葉について/ケアを拒否する/入浴ケアを拒否する/排泄ケアを拒否する/オムツを外す/口腔ケアを拒否する/サービス利用を拒否する/徘徊する/帰宅願望がある/暴力がある/怒りだすことが多くなった/異食がある/火気の管理ができない/火気の不始末について/ものを盗む/利用者と家族の気持ち/ケアに当たる職員の姿勢

◎「**「倫理・法令遵守」**

倫理とは?/介護という仕事とは/コンプライアンスとは?/法令に基づいたサービス提供/介護保険制度/倫理的配慮と問題解決の原則

◎「**「介護保険の基礎」**

介護が必要になった原因/相談窓口/要介護認定の申請/要介護認定の手続き/要支援・要介護について/介護保険サービス/ケアマネジャーの仕事/介護保険サービスの利用料/低所得者対策/介護保険財政

◎「**「個人情報・プライバシー保護」**

介護事業所における個人情報について/個人情報の取得/個人情報の利用/個人情報の管理//プライバシーについて/

◎「**「記録」**

記録が重要視される理由/記録の基本チェックリスト/記録の書き方の公式/食事ケアの視点と記載例/ケア内容ごとの視点/記録の活用法

◎「**「ターミナルケア」**

ターミナルケアについて/在宅生活のニーズ/チームケア(各職種の役割)/ACP「人生会議」について/看取りの経過/看取りの体制構築

◎「**「褥瘡」**

褥瘡(床ずれ)の原因/褥瘡(床ずれ)の好発部位/褥瘡(床ずれ)のステージ/褥瘡(床ずれ)の予防と対策

◎「**「精神的ケア」**

ストレスとは?/セルフケア(うつ予防・ストレスとの付き合い方)

◎「**「感染症対策」**

感染症とは/介護現場における感染症対策/スタンダード・プリコーション/手洗い/アルコール手指消毒/手袋/マスク/早期発見と日常のケア/嘔吐物の処理/様々な感染症/食中毒予防の具体策

◎「**「災害対策」**

介護事業所と災害対策/火災(事前準備、発生時の被害軽減策)/地震(事前準備、発生時の被害軽減策)/災害発生後の業務継続/

◎「**「BCP」**

BCPとは何か/自然災害・新型コロナウイルス感染症/想定される影響/業務継続の困難性と工夫/必需品の備蓄/優先業務とは/職員の参集基準/

◎「**「家族支援」**

独居・老々介護/家族についての考え方/家族の気持ちを知る/家族との関係づくり/家族支援/家族の役割とは

◎「**「地域連携」**

地域との連携を考える/生活歴・生活習慣の把握/事業所にとっての地域/利用者にとっての地域/広報活動/様々な工夫

◎「**「苦情」**

苦情の考え方/一般的な対応方法/記録

法定研修シリーズ 特典のご案内!

特典 1

新人研修6時間パック!

多くの法人で導入頂いています!

【基礎編】

2時間

+

新人研修【各論編】

4時間

1. 介護の仕事が必要な背景
2. 利用者の立場になる ~尊厳と自立支援~
3. 介護職の役割と介護保険制度を学ぶ
4. 不適切ケアから学ぶ接遇・マナー
5. 虐待・身体拘束防止、個人情報・プライバシー
6. チームケアの必要性
7. 法令に基づくサービス提供
8. おわりに
9. 食事のケア
10. 睡眠のケア
11. 排泄のケア
12. 入浴のケア
13. 介護職の基本姿勢
14. 姿勢、移動
15. 様々な生活行為
16. 福祉用具、環境整備
17. 感染症予防
18. 病気・医療
19. リハビリテーション
20. 緊急時対応
21. 認知症
22. コミュニケーション
23. 見守り介助
24. 余暇活動
25. 役割、仕事
26. 家族
27. 制度
28. 記録
29. リスクマネジメント
30. ターミナルケア
31. 介護サービスとは?
32. チーム
33. まとめ

特典 2

厳選動画&資料

- 介護職員のための社会人としての基礎知識講座
~新人からリーダーまで、改めて見直したい基本~
- 生産性向上について
~全体像を把握して抵抗感を減らす~
- ケアマネジメントを学び直す必要性について
~介護報酬改定内容、自立支援、尊厳の保持を中心に~
- 毎月のマンスリージャーナル(非売品)
「月刊介護ニュースダイジェスト」
- 新人職員の受け入れ方 ● 動画教材の活用法
- 法定研修の定義とは、
(特養、老健、通所リハ、通所介護、訪問看護、訪問介護、居宅介護支援)
- 介護技術マニュアル(非売品)
チェックリスト60+動画43本(3時間)!
- 管理職の仕事とは
~心構えと身につけるべきスキル~

天晴れ介護式クラウドファンディング

天晴れ介護サービス総合教育研究所 創立10周年記念企画FINAL!

「ケアする人がケアされる循環」を、
当たり前にするために

天晴れ介護サービスから始まる
2065年、そしてその先へ向けた**第二創業プロジェクト**

© NotebookLM

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

53

スライド資料の 入手方法

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

54

介護と介護事業の両輪から、その人らしい暮らしと人生を応援する！
「学び」「共感」「モチベーション」をもたらす研修シリーズ

天晴れ介護サービス総合教育研究所

10周年記念企画FINAL！6週連続！6分野横断セミナー

介護事業所の法定研修&人材育成

介護と介護事業の両輪から、
その人らしい暮らしと人生を応援する！



天晴れ介護サービス総合教育研究所 株式会社
代表取締役 榊原 宏昌

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

55

6分野横断セミナー

ご清聴ありがとうございました！



天晴れ介護サービス総合教育研究所

代表 榊原宏昌

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

56